

秋田県 LED 照明設備切替促進等に伴う J-クレジット利活用促進事業における 連携パートナー選定選考審査委員会設置要領

(設置及び所掌事務)

第 1 条 秋田県 LED 照明設備切替促進等に伴う J-クレジット利活用連携パートナー選定に係る公募型プロポーザル（以下「公募」という。）の審査及び連携パートナー候補者を選定するため、秋田県 LED 照明設備切替促進等に伴う J-クレジット利活用連携パートナー選考審査委員会（以下「審査委員会」という。）を置く。

(組織)

第 2 条 審査委員会は、次の委員 3 名をもって構成する。

- (1) 秋田県生活環境部次長（以下「生活環境部次長」という。）
- (2) 秋田県生活環境部温暖化対策課長（以下「温暖化対策課長」という。）
- (3) 秋田県職員以外の有識者（以下「外部有識者」という。）

2 外部有識者については、温暖化対策課長が指名する。

(運営)

第 3 条 審査委員会には委員長を置き、委員長は生活環境部次長が務める。

- 2 委員長は会務を総括し、審査委員会を代表する。
- 3 審査委員会の庶務は秋田県生活環境部温暖化対策課において処理する。

(会議)

第 4 条 審査委員会の招集は、生活環境部次長が行う。

- 2 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代行する。
- 3 審査委員会は、委員の 3 分の 2 以上の出席がなければ、開くことができない。
なお、各委員の指名により代理出席を認める。
- 4 審査委員会は、非公開とする。
- 5 委員長は必要に応じて、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(審査の実施方法及び基準)

第 5 条 審査は、企画提案書によるプレゼンテーションにより実施する。

- 2 審査は別に定める審査基準に基づき評価し、企画提案競技に参加した者の中から連携パートナー候補者 1 名を選定する。

(その他)

第 6 条 この要領に定めるもののほか、審査委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が別に定める。

附則

この要領は、令和 8 年 3 月 26 日から施行する。